

PRESS RELEASE

From 熊本市 農水局

北区植木町では、稲刈りが始まっています。稲刈りが終わると、稀にこのような風景に出会うことがあります。

これは「掛け干し」といって、籾がついたままの稲を、天日と風によって乾燥させていく、昔ながらの手法です。

2～3週間ゆっくりと時間をかけて自然乾燥をすることにより、粒が割れにくく、もみ殻の中で養分やうまみが凝縮し、味が良くなるといわれています。



まるで絵画のような、ずらりと並んだ掛け干し米と彼岸花。稲刈りの最盛期を終えた10月下旬ごろから見られるこの景色は、晩秋を代表する風景の一つでもあります。

※取材の希望等がございましたら、お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ先】

熊本市 農水局 農政部 農業政策課

電話：096-328-2403

課長：中熊（なかぐま）

担当：荒木（あらかき）